



### 心清く 公平に



黒田如水 (官兵衛)

「心清く 公平に」は上に立つ者に求められるものであるが、神でも仏でもない我々凡人には大変に難しいことである。

福岡藩祖である黒田官兵衛にまつわる話、豊臣秀吉が側近の者に「太閤殿下 次の世は誰が天下人になりますか？」と質問された秀吉は「次の天下人は官兵(官兵衛)じゃろうな」と答えた。それを聞いた官兵衛は恐れおののき頭を丸め「本日ただいまを持って官兵衛改め黒田如水として隠居し家督を長政に譲ることと致します」と届けたという。この「如水」の号は「如水軒」からきたもの「我が心 清き水の如く」という意味、太閤殿下に対し「一点の曇りもない清き心でこれからも豊臣家のためにお仕えいたします」と表明したのだ。

次に上に立つ者の理想である「公平」であるがこれは 三国志に出てくる諸葛孔明が無理を頼みにくる陳情家に言った言葉とされる「我が心は秤の如く、私は常に公平で私心は**ありません**」とされる言葉だ。上に立つ者の心得としたい言葉である。



諸葛孔明

情報提供: 特別情報誌

### LIXIL 戸建住宅用システムバスルーム『Arise(アライズ)』を刷新

戸建住宅用システムバスルーム『Arise(アライズ)』をフルモデルチェンジし、2017年3月1日より**全国で発売**。今回こだわったのは、ユーザーの新しい生活スタイルに、わかりやすいデザインでお応えすることです。増加するシャワー中心の入浴スタイルに対応する「フルフォールシャワー」



や、高齢化や女性の社会進出といった社会背景を受け、お手入れを楽にする「まる洗いカウンター」など、見て、触れば、誰でも良さが体感できる仕様としました。また、職人確保が厳しくなるなか、取付を簡単にするアイテムで、**リフォーム対応力を大幅に向上**しています。



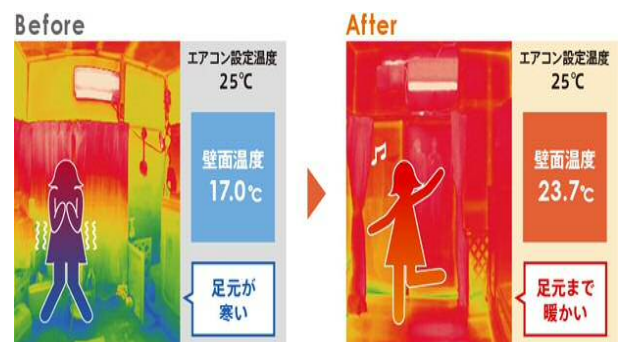
情報提供: LIXIL

### 寒い家ほど「夜間頻尿」に、断熱改修で改善効果あり

#### リフォームと健康

寒い家ほど夜間頻尿の傾向になりやすい。こう発表したのはスマートウェルネス住宅等推進調査委員会の委員で、北九州市立大学国際環境工学部講師の安藤真太郎氏。夜間頻尿とは「過活動膀胱」とよばれる病気の代表的な症状。就寝中に排尿のために起きる症状で、2回以上が治療の対象とされている。安藤氏は「40歳以上の約69%が罹患しており、国民5900万人に相当する」と話す。夜間頻尿は睡眠の質が落ちるなどして、不眠・睡眠障害を引き起こしたり、夜間の移動により骨折などのリスクもある。要因は何か、ラットを使った医学研究では寒さがひとつの要因だという。「寒いと汗が出ないので尿量が増える。また血管が縮むので血液量が増加し、尿量が増える。しかし頻尿と温熱環境との関係については知見が十分ではなかった」(安藤氏)という。

そこで断熱改修によって室温を上昇させると、どのような影響があるかについて調査を行った。対象は夜間頻尿の傾向があった38人。断熱改修によって室温は平均2度上昇し18度に改善させたところ、夜間頻尿の回数は0.4回改善されたことが分かった。安藤氏は「断熱改修が症状改善に寄与する可能性がある」としている。



情報提供: リフォーム産業新聞